

令和 7 年度 地域のみなさまと学ぶ会 第 5 回を 10 月 14 日に開催しました。

今回のテーマは『BPSD とせん妄』についてです。

BPSD とせん妄の違いを判断することはとても難しいです。

入院による環境の変化や身体の不調により認知機能が低下し、

BPSD が出現することがあります。

また、せん妄症状が出現することもあります。

病院でも在宅でも、その症状に対する対応に困難を感じているかと思います。

しかし、**BPSD もせん妄もケアの原則は同じ**です。

認知症の方に寄り添い、身体の不調・気持ちの変化に対応したケアをみんなで行っていきましょう。

認知症の方が安心できるケアを・・・

参加者:院外 10 名、院内 1 名でした

「せん妄と BPSD の判別は難しいと感じた」

「せん妄と認知症の BPSD の違いを知った。今まで BPSD としかみたことがなかった。せん妄かもしれないという見方も新たにしてみようと思った」

など 感想をいただきました



「地域のみなさまと学ぶ会」では、地域の医療・介護を支える多くの方との新たな出会いがあります。この出会いは、体験できない多くの経験を伺う学びの機会になっています。繋がることで得られる信頼は地域の財産です。みなさまのご参加をお待ちしております。



© 菊川市

今年度最後の
開催です

次回:患者さん・家族の思いをくみ取った

糖尿病治療へのアプローチ

担当:糖尿病看護 平川

作成:認知症看護認定看護師 高畑さえ子